

はじめのいっぽ



早期教育支援部だより
令和6年5月

新緑のまぶしい季節となりました。本校では春から初夏にかけて梅や桜、そしてツツジと、たくさんの花が咲きます。ツツジの木は背が低いこともあるでしょうか、一斉に花を咲かせたときには辺り一面に清々しい香りが漂います。

3月、植物に詳しいお客様が本校にいらっしゃいました。木の枝にとまり花をついばむメジロを見つけると、ご自身も花を摘んで味を確かめる、拾ったヒノキの実をこすって豊かな香りをたたせると、そっと自身のポケットにしまってその香りを楽しむ—感覚を豊かに使いながら、木々や草花からの贈り物を見つける名人でした。

「山笑う」季節から、「山滴る」季節へ。時には身近な自然に足を止め、お子様と一緒に、その香りや音、感触を楽しんでみてはいかがでしょうか。

グループ活動のご案内

◎ 参加を希望される方は、必ず実施1週間前までにお申し込みください。締め切りを過ぎての申し込みについては、準備の都合上お断りする場合がございます。ご注意ください。

【ミニ講座】

視覚障害児の子育てや悩み等について、座談会形式でお話を進めます。講師の先生方からアドバイスをいただいたり、参加者同士、情報交換をしたりしながら子育てについて考えます。

対象：0歳～就学前のお子さんをもつ保護者

日時：令和6年6月29日（土）10:00～12:00

講師：猪平眞理先生（宮城教育大学名誉教授）、高見節子先生（本校幼稚部元教諭）

方法：来校又はオンライン（ハイブリッド形式）※接続情報はお申し込み後にご連絡いたします。

【育児学級】

講師を招き、テーマに沿った内容のもと、ご参加いただいた皆様と一緒に視覚障害乳幼児の子育てについて考えていきます。また、参加者全員で一緒に昼食を摂りながら、交流を深めます。

対象：0～2歳児（令和6年4月1日現在）とその保護者

持ち物：お弁当、水分、他 各自必要な物

今学期の予定：いずれも月曜日、10:15～12:15 対面で行います。

6月24日「みんなで楽しく♪～からだ編～」講師：高見節子先生

7月8日「みんなで楽しく♪～食事編①～」講師：金居有香子先生（本校栄養教諭）

【あそびのひろば】

お家の人やお友達と一緒に遊びながら、生活経験、興味・関心の幅を広げていきます。また、参加者全員で一緒に昼食を摂りながら、交流を深めます。

対象：2歳児（令和6年4月1日現在）とその保護者

今学期の予定：6月10日、7月1日 いずれも月曜日、10:15～12:15 対面で行います

持ち物：お弁当、水分、他 各自必要な物

◎ 今号より「れいちゃんのコラム」をご紹介します。本コラムは、本校卒業生でもある高橋玲子さんが執筆されたものです。玲子さんより自己紹介いただきます！

こんにちは。高橋玲子と申します。強度の弱視（小眼球）で生まれ、白内障が出て4歳ぐらいまでにはほぼ全盲になりました。

大学を卒業した後、玩具メーカーのタカトミーでもう30年以上働いていて、趣味はクラシックの合唱です。複数の合唱団に混ぜていただいて、プロの楽団やソリストの方たちと一緒にステージで歌っています。

ご掲載いただく文章は、社会人になったばかりのころ、おもちゃで遊んでくださる視覚障害のある子どもたちの大人のご家族の方たちに楽しく読んでいただけたら…と願って職場で作っていた通信紙に連載したものです。大昔に書いたものでちょっぴり恥ずかしいのですが、みなさまに読んでいただけること、とてもうれしいです。

「肩の上の音楽」

自称「晴れ女」のわたしは、雨があまり好きではありません。空からびしょびしょ落ちてくるのがいやなのもあるけれど、それよりも、片手に傘、もう片手に白い杖を持つと、もう手が1本も残らない…というのが、その一番大きな理由です。いろいろと手で確かめることの多いわたしは、「手が3本、いや、4本ぐらいあればいいのに」なんてちょっぴり本気で思ってしまう。

今年の5月ぐらいだったでしょうか、ある雨の夜、わたしは傘をさして帰り道を歩いていました。春の温かさが気持ちよくて、雨なのに、なんとなく楽しい気分です。傘に落ちる粒の大きな雨の音が、ぱらぱら優しく聞こえました。普段はおっとり黙りこくっている路上駐車の手たちが、「ぼくはここさ」、「あたしもいるのよ」と、それぞれの雨音で話しかけてきます。いつもはおとなしく踏まれっぱなしのマンホールたちが、賑やかにしゃらしゃらおしゃべりしています。通りの向こう側では、大きめのカンカラらしきものが、結構ハデにポコンポコンとなんだか笑っているみたい…。道路も並木も、春の雨を喜んでいるようでした。

4~5歳ころまでのわたしには、同じ場所できぐる回る回転するへんな癖がありました。なぜそんなことをしていたのか、自分でもよく解らないのですが、回る時のスピード感と、回転しているのは自分なのに、まるで周囲が回っているような気になってくる不思議さ…そんな感覚を楽しんでいたのだと思います。自由に走り回ることの難しかったわたしにとって、それは、やっぱり大切な「遊び」の一つだったのかもしれない。

そんな幼かったころのある夜、ひとつ年上のいとこと一緒にお風呂に入っていたわたしは、ふと思い立って、湯船に浸かったまま、くるくる〜と回ってみたのです。すると、肩の上で、しゃらんしゃらん…となんともすてきな水の音がするではありませんか！「ねえねえ！音楽みたいな聞こえるよ！」いきなり叫んだわたしに、湯船の外で身体を洗っていたいとこはちょっとびっくり！

でも、そのあと、彼女はすぐにわたしと交代して、湯船の中ですくすく回りながら「ふーん、ほんとだあ!音楽みたい!」…。それは、いとこと二人で水に秘められたすてきな音を発見した、思い出深い楽しい夜になりました。

わたしがこの「回る遊び」を卒業したのは、それからまもなくのことだったと思います。今は、同じところで三回転もしようものなら頭がくらくらしてしまう、軟弱な大人になってしまったわたしです。

学校説明会（幼稚部）を開催します

本校幼稚部への入学をお考えのお子様及び保護者の方を対象に、下記日程で学校説明会を実施します。次年度（令和7年春）の入学を検討されている方は、ご参加いただくことをお勧めします。また、本校幼稚部に関心のある方もぜひご参加ください。

日時：令和6年6月17日（月）10:00～11:30

申込方法：本文に以下の内容を記載の上、メールにてお申し込みください。

- ①お子さんの氏名（ふりがな）、②保護者氏名（ふりがな）、③お子さんの生年月日
- ④当日来校される方（全員の氏名）、⑤連絡先

申込先アドレス：ikujigakkyuu@nsfb.tsukuba.ac.jp

申込締切り：令和6年6月10日（月）

※ お申し込みいただきましたら、担当よりご連絡いたします。1週間たっても連絡がない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認くださいませよう願いたします。

※ 不明な点等ありましたら、電話又はメールにて担当までお問い合わせください。

次号は8月に発行予定です



教育相談に関するお問い合わせ・お申し込みはこちら

筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部（担当：早期教育支援部 高橋里子）

〒112-0015 東京都文京区目白台3-27-6

TEL 03-3943-5422（幼小直通） Mail ikujigakkyuu@nsfb.tsukuba.ac.jp

- ・ 教育相談は無料です。
- ・ メールの場合は必ずお名前・ふりがな（ご本人及び保護者）、生年月日（ご本人）、ご住所、ご連絡先を明記の上、お問合せ・お申し込みください。
- ・ 個別のご相談は随時お受けしております。ご希望の方はご連絡ください。
- ・ 相談者の居住地は問いません。オンラインでもご相談に応じます。これまでも全国各地よりお申し込みをいただいております。ご希望の方はどうぞお気軽にお問い合わせください。